

【セミナー開催のご案内】  
企業成長に不可欠な CSR 活動  
～ CSR コミュニケーションで消費者（社会）を動かす～

このたび、株式会社博報堂 川廷昌弘氏（広報室CSRグループ推進担当部長）を講師に迎え、コミュニケーションのプロならではの視点から、企業成長に活かすCSR活動について、事例をふまえてお話しいたします。

博報堂は、「生活者発想」をフィロソフィーの一つとし、日本ユニセフ協会との「TAP WATER PROJECT」や、様々な社員が関わり続ける復興支援のプラットフォーム「ともす東北」など、交流を軸に生活者（社会）に積極的な働きかけをされています。

川廷氏は、グループ全体のCSR分野を担当され、社内の普及や渉外に携わりながら、一方で環境に関する団体の代表や写真家としても、社会課題に積極的に取り組まれています。

昨今、エシカル消費といわれる、社会の課題の解決を実感する消費活動が活発であり、顧客満足にはCSRの視点が不可欠になっています。

これまでのCSR（企業の社会的責任）活動と同時に、「企業成長」の側面も加えたCSV（共通価値の創造）活動を考える機会として、コミュニケーションのプロならではの豊富な経験に基づいたお話をしていただきます。

記

1. 開催日時：平成 28 年 11 月 2 日（水）14：30－16：00（90 分）
2. 開催場所：一般社団法人 日本旅行業協会 研修室  
（東京都千代田区霞が関 3-3-3 全日通霞が関ビル 4 階）  
※虎ノ門駅から徒歩約 5 分  
[https://www.jata-net.or.jp/map/tokyo\\_jata.pdf](https://www.jata-net.or.jp/map/tokyo_jata.pdf)
3. 講師：川廷 昌弘氏 博報堂 広報室 CSR グループ推進担当部長
4. 参加対象：旅行会社社員および観光業界関係者 50 名
5. 参加費：無料
6. レジメ：①コミュニケーションのプロが捉える CSR 活動  
②取組事例：自然資源を活かした産業振興による復興から地域創生  
＜南三陸町、地元の想いをカタチにする“魅力発信”＞  
③国連 SDGs（Sustainable Development Goals）の主流化への取組み  
＜企業が社会をリードする取り組みへ＞  
※内容はやむを得ず一部変更となる場合がございます。
7. 参加申込：下記 URL からお申込みください。  
<https://qooker.jp/Q/auto/ja/CSRseminar2016/1102/>
8. 締め切り：10 月 28 日（金）満員になり次第、締切りとさせていただきます。

以上

お問合せ：JATA 事務局 総務部 齊藤、長田

E-mail：[somu@jata-net.or.jp](mailto:somu@jata-net.or.jp) TEL：03-3592-1271